

キャラクター名
フランドール・スカーレット

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー サラマンダー	ワークス	中学生	カヴァー	中学生
オプション		年齢	13	性別	女性
覚醒	命令	衝動	加虐	初期侵食率	30%
出自	資産家	経験	長期入院	邂逅	幼子

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	38
肉体	4	0	3	1		8	行動値	4
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃			RC	2		交渉		
回避	2		知覚	1		意志	1		調達		4
運転: 白兵(騎)	1		芸術:			知識: (礼儀作法)			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
禁忌レーヴァテイン(真)	白兵	13r+3		+2		C値7 コンセントレイト+炎の刃+結合粉碎
レーヴァテイン	白兵	8r+1		30		氷炎の剣+地獄の氷炎
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
携帯	
お財布	
口リータ服	
制服	
使用人	
クレジットデータ	
コネ: コーポレート	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
如月シンヤ	P 依存	N 心配		
レミア・スカーレット	P 純愛	N 疎外感		
家	P 帰巢	N 束縛		
	P	N		
Dロイス イターナルブレイズ	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P: 8

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
氷炎の剣	3	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	命中-2 攻撃sl+6 ガード6の炎若しくは氷の剣を作る							
地獄の氷炎	7	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	氷炎の剣の攻撃かガードをこの+SL×3する							
炎の刃	1	2	メジャー	武器	-	対決		
効果:	技能白兵射撃 攻撃力+[lv×2]							
結合粉碎	5	4	メジャー			対決	ピュア	
効果:	技能シンドローム判定ダイス+SL 装甲値無視							
エターナルブレイズ	5	4	セットアップ	至近	自身	自動成功	Dロイス	
効果:	ラウンドが終わるまでの間サラマンダーのエフェクトを組み合わせた攻撃の威力を+lv×4する。そのラウンドの間行動値-5							
コンセントレイト	3	2	メジャー	-	-	-		
効果:	技能シンドローム c値-lv (min7)							
フェニックスの翼	5	4	クリンナップ	至近	自身	自動		
効果:	HP[LV*5]回復 戦闘中でない場合1シーン1回のみ							
氷盾	5	3	リアクション	至近	自身	自動		
効果:	ガード時宣言 ガード値+[LV*5]							
バーニングハート	1	2	オート					
効果:	ダメージを受けた直後使用。暴走を受ける。シーン間攻撃力+[lv×2]							
蒼き悪魔	7	3						
効果:	ガード直前に使用する。1ラウンド1回。lv×3点どあめーじを与える							
火の鳥の加護	5	4						
効果:	フェニックスの翼と組み合わせる。対象を範囲選択にする。1シナリオlv回							
潜熱の防壁	5	4	オート					
効果:	対象のためーじ直後使用。ダメージを-lv+2する。1ラウンド1回							
変貌の果て	1	0	常時	至近	自身	自動		
効果:	オーヴァード化した時に大きく変貌した見た目。それぞれ違う色の宝石が7つづつ付いた羽根が生えている。							

スカーレット財閥の娘。ひどく情緒不安定だったせいか、何年か家に軟禁されており、近くの公園くらいまでしか外に出ることは許されなかった。精神病院に長期入院していたことも。孤独な日々を長い間送り続けたことから、人とのつながりを大切にしており、どんなにひどいことをされても愛情や友情を自ら捨てることがない。ただし、喜怒哀楽を強く感じてしまうと途端に精神不安定になり暴れ出す。素直で心優しい心情を持つが、心の奥底では何かを思い切り壊したいという欲求がある。ただ、それは破壊衝動と言うよりも只管に痛めつける、もしくは苛め続けるといった、加虐と言うのが正しい代物。繋がりのために全てを受け入れる一方で、裏切って何かを甚振る禁忌を犯したいと言う二律背反の心底がそこに眠っている。

